システムの運用と管理

情報科学の世界II 2020年度 只木 進一(理工学部)



システムの日常的管理

- ▶システム構成の現状把握
 - ■ハードウェア、ソフトウェア、ネット ワーク、マニュアル
- —利用状況、性能状況
- ▶セキュリティ状況



システムの日常的管理 利用者管理,資源管理

- →利用者管理
 - 利用者登録・削除
 - 権限付与
- 資源管理
 - ▶ファイル領域
 - ーメモリ、CPU割り当て



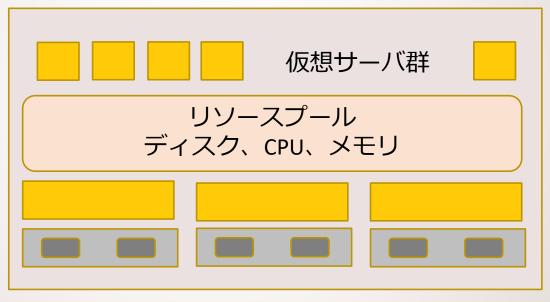
- −ソフトウェア障害
 - ▶仕様との不整合
 - −追加・変更が必要となる場合
- セキュリティ脆弱性
 - パッチ、設定見直し



システムの障害と対策

- 一ハードウェア障害
 - ディスク
 - ネットワーク
 - −電源
 - 一性能不足
 - 冗長化・多重化で対策

冗長化・多重化技術 サーバ仮想化



仮想化ミドル

ハードウェア



冗長化・多重化技術

- ディスク冗長化・多重化
 - ► RAID、ホットスワップ



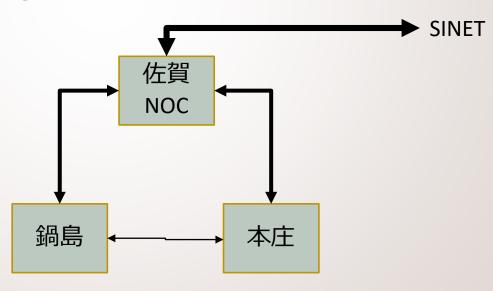
■電源多重化





冗長化・多重化技術 ネットワーク

- 経路を多重化する
 - ▶単に多重化するとループが発生
 - ► spanning-treeプロトコル





利用者管理技術

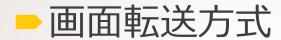
- 一端末認証
 - Active Directory : Windows
 - LDAP: UNIX, Linux, Mac
- **-** Webアプリケーション
 - SSO (Single Sign-On)
 - Shibboleth
 - OpenAM

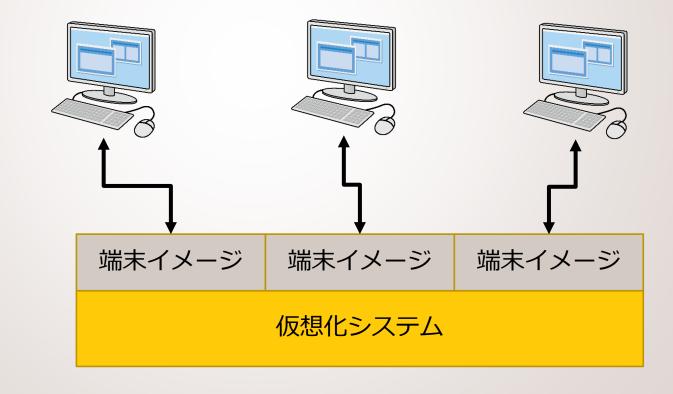
端末管理技術 ネットワークマウント

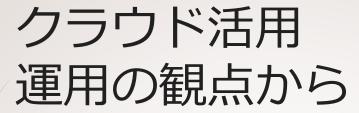
- ■利用者のファイルを端末に持たない
- 利用者ファイルはファイルサーバに
 - ネットワークを介して利用

端末管理技術 Thin Client

- 一端末にハードディスクを持たない
- → Network Boot方式
 - 起動イメージをネットワークを介して取得
 - 必要に応じて、ファイルサーバをマウント







- SaaS : Software as a Service
 - ソフトウェアを借りる
- PaaS: Platform as a Service
 - →OSやミドルウェアを借りる
- laaS: Infrastructure as a Service
 - −仮想サーバを借りる
- DaaS : Desktop as a Service



SaaS利用

- →構築、運用コストの大幅削減
- →自由度は低くなる
- **─**例:O365
 - -メール
 - スケジュール
 - →ファイル共有
 - sharepointサーバ



PaaS利用

- OSやミドルウェア更新コスト削減
- アプリケーションサービスに注力でき
- ■例: さくらレンタルサーバ
 - Webサーバ+CMS
- ─例: AWS



- 一ハードウェア保有コスト削減
- →ハードウェア故障対策、電源、空調のコスト削減
- ─例:さくらVPS
 - CPU、メモリ、ディスクを指定して借用
 - −自分でOSからインストール
- →例: <u>Microsoft Azure</u>

データセンター

- →機器を自組織に置かず、専用の施設に 預ける
 - ━電源、空調、入退室管理コスト削減